

2歳児クラス 6月 第2回 「ちいさな きいろい かさ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返しのコトバが多く取り入れられている絵本。子どもたちに語りかけるようにお話をすすめる。 ・「ざあざあ」「ぱんぱら」など擬音・擬態語を気持ちを込めて表現する 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ・講：女の子のハコブサト持って「なっちゃん新しい傘買ってもらったんだー。雨降らないかなー」楽しそうに登場。「なっちゃんの傘何色？」などと女の子と会話。 ・保：ペープサートの雨つぶを「ぼつん ぼつん」と女の子、子ども達の頭の上に落とす。 ・講：「わー雨降ってきたー」「今日はなっちゃんの黄色い傘のお話」と雰囲気づくりをしてから始める 	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート (女の子・雨つぶ) 	
導入		保育士の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・雨つぶのハコブサトを持って登場

かくしゅうタイム

活動①	書く	クレヨンをしっかり握り点から点をつないで5cm以上の力強い縦線を書くことができる	
設問	上の点から下の点までまっすぐな線をつないで、雨をたくさん書きましょう。		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・講：「雨の日もみんな仲よし良かったね！」 ・保：楽しそうに傘を持って登場。 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講：「嬉しそう。どうしたの？」 ・保：「私も傘買ってもらったんだー。雨降らないかなー」傘を開いて見せる。 ・講：「私が降らせてあげる」とプリント、クレヨン提示。プリントは子どもたちが見やすい様にボードなどに固定して提示。 見本行動①うでまくり ②「クレヨンぎゅー(しっかり握る) ③片手はポン(プリントを押さえる) ④上の点から下の点へ「線をよく見てスタート」 ⑤キーワード「ザー・ザー」 ・ゆっくりで良いのでしっかりとした線を書くように声かけをする。 ・保：「皆も雨降らせてみる？」と配布プリント提示。子どもたちの意欲を引き出し、クレヨンと共に配布。 ・見本行動同様に力強く雨を書いていく。この時エレビで演出できると楽しい。 ・講：点線の上を描けたところで「もっともっと降らせようか」と「ザーザー」を繰り返したり「雨が止んできたよ」と「ぼつぼつ」などリズム変えて楽しむのも良い。 ・講：「雨が止んだみたいだね！楽しかったね」と傘を回収。 		<ul style="list-style-type: none"> ★クレヨン 傘
	保育士の役割		<ul style="list-style-type: none"> ・傘を持って登場 ・プリント、クレヨン配布 ・子どものクレヨンの握り方、プリントの押さえ方確認、指導 ・エレビ演奏 ・賞賛 ・プリント回収

活動②

比較

3匹の大きさの違う動物を比較して大きさの合う傘に入れることができる

設問	傘の大きさを比べてそれぞれの大きさにあった傘に入れてあげましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・保：「えーん！急に雨が降ってきてびしょびしょ濡れちゃった」と3匹のカード持って登場 		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講：「ごめんごめん！みんなで雨たくさん降らしちゃったからねー。傘持ってなかったんだねー」「え！なになに？まだお友だちたくさんいるんだって。みんなのところにも来るかなー」 ・保：「こんなちはー」とカードを配布（皿に入れて配布しても良い） ・講：「誰が遊びにきたのかな？」と3匹の動物名称確認。「大きいぞうさん、小さいねずみさん…うさぎさんは…そう。中くらい！」と大きさを比較しながらカードで遊ぶ。(例：背中に乗せたり、重ねてかくれんぼしたりなど) ・講：「動物さんそろそろ帰る時間。そうだ！また雨降ってきたら大変だから動物さん傘あった方がいいねー」 ・保：「傘屋～傘屋～」とプリント持って登場。 		<ul style="list-style-type: none"> P2 P2用ぞうカード うさぎカード ねずみカード (全て両面テープ付) 皿

<ul style="list-style-type: none"> 講：「丁度良かった傘下さい」とプリント受け取る。 見本行動。傘「大きい・小さい・中くらい」のことばと共に三つの傘の大きさの比較をして一番大きいぞうから入れていく「(一番小さい傘に入れて)これじゃ一塗れちゃう小さいね」と比較行動を入れてぴったりの傘を見つけていく。 講：「動物さん雨に濡れないようにみんなもぴったりの傘探してあげられる？」と問いかける。 保：子どもからの「ください」のことばを受けてプリント配布。 子どもたちも見本行動同様比較しながら貼っていく。 講：「動物さんこれで雨降ってきても大丈夫だね。ありがとうって言ってる良かったね。じゃ動物さんまたねー」とプリント回収。 	<p style="text-align: center;">保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物カード提示 動物カード配布 傘屋でプリント提示 プリント配布 比較に戸惑う子のフォロー 賞賛 プリント回収
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>数子ヤレ</p>	<p>ねらい</p>	<p style="text-align: center;">比較</p> <p>数の違う2つの皿を比べ多い方がわかる。</p>	<p style="text-align: center;">教材</p>
<p>設問</p>	<p>5対3で多い方を指さしましょう。</p>		<p>おはじき 皿</p>
<p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 5個入った皿と3個入った皿を見比べて多い方を指さす。 前回からの繰り返し活動です。個々の理解に合わせて見せるスピードや左右の皿の位置を入れ替えるなどして実施し理解度を高める。 		<p style="text-align: center;">保育士の役割</p> <p>二つの皿を比較させる</p>